I·O DATA

3 Mac OS版 セットアップガイド MOC2シリーズ

M-MANU200113-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

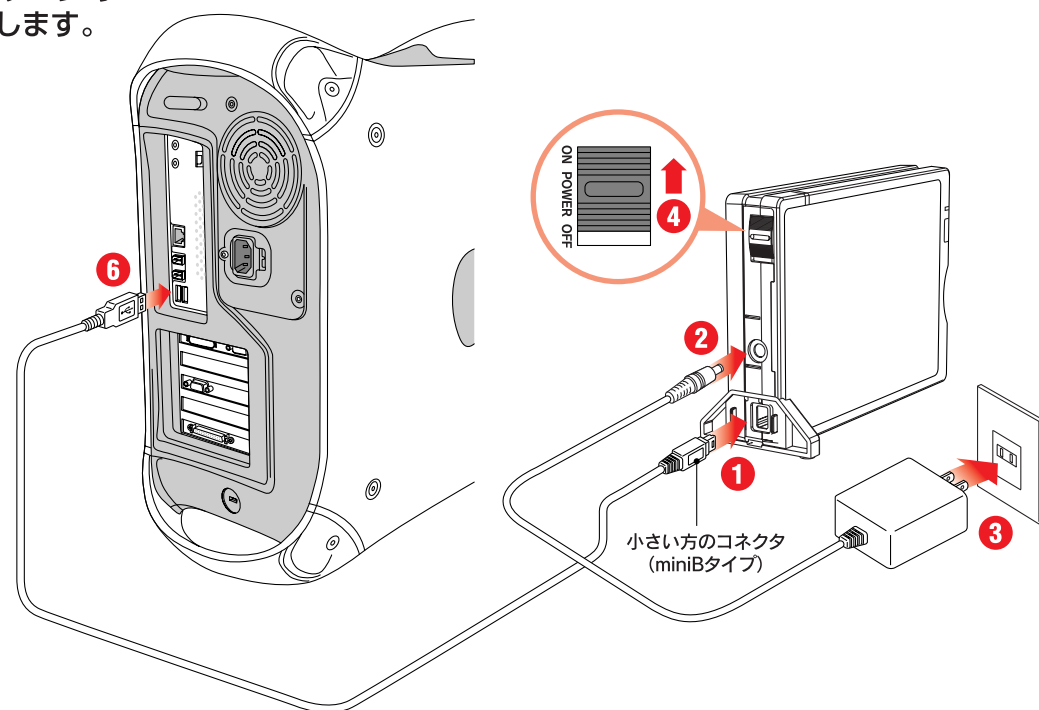
本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

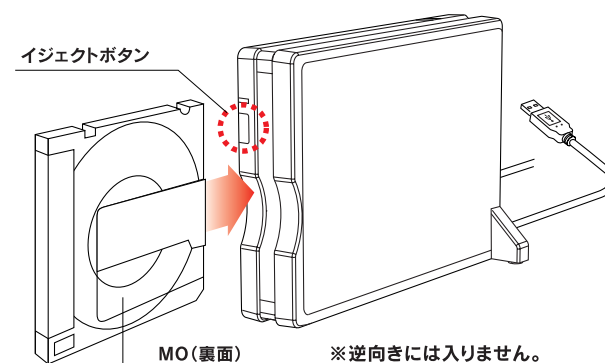
オンラインマニュアル起動方法

①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②「オンラインマニュアル」をダブルクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

1 パソコンに接続する

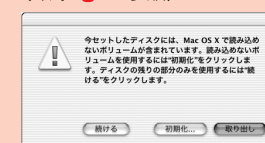
まだMOメディアはセットしないでください。

1. USBケーブルのコネクタ(miniBタイプ)を、本製品のUSBポートに接続します。
2. ACアダプタを本製品に接続します。
3. ACアダプタを電源コンセントに接続します。
4. 本製品の電源を「ON」にします。
5. USB機器(キーボード、マウスを除く)を全て取り外し、パソコンを起動します。
6. USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

2 MOメディアをセットする

1. MOメディアの表面を[イジェクトボタン]側に向け、MOメディア挿入口へカチッと音がするまでまっすぐに入れます。
2. MOメディアセット後、アクセスランプは点灯後、消灯します。
※MOC2-U640S、MOC2-U1.3Sの場合は、アクセスランプが点滅後、点灯します。

いきなり以下の画面が表示されることがあります

以下の画面は、MOメディアがMac OSで読み込みできないフォーマット形式(初期化されていないなど)になっているために表示されます。MOメディアを初期化しても問題がない場合は、[初期化]ボタンをクリックし、初期化を行ってください。

※初期化するとMOメディア内のデータはすべて消去されます。(初期化手順については、オンラインマニュアルの[MOメディアを初期化する]参照)

MOメディアの初期化が終わりましたら、デスクトップ上にMOメディアのアイコンが表示されていることをご確認ください。(以下 3 の手順)

▲Mac OS Xの場合

▲Mac OS 9の場合

3 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

アイコンが表示されていることを確認します。

デスクトップ上にMOメディアのアイコンが表示されます。

表示されるアイコン

▼Mac OS Xの場合

▼Mac OS 9の場合

以上のアイコンが表示されていれば、本製品は正常に認識されています。

こんな時には…

アイコンが表示されていない

アイコンが表示されていない場合は、オンラインマニュアル【困ったときには】の【本製品のアイコンが表示されない】をご覧ください。

裏へ続く ➡

MOメディアを取り出す

❶ アクセスランプが点灯していないことを確認します。（アクセスがない場合、消灯しています。）
※MOC2-U640S、MOC2-U1.3Sの場合アクセスランプが点滅していないことを確認します。（アクセスがない場合、点灯しています。）

❷ MOメディアのアイコンをゴミ箱に捨てます。

▼Mac OS Xの場合

アイコンを捨てる
▼Mac OS 9の場合

アイコンを捨てる
●本製品が認識できないMOメディアをセットした場合、本手順でMOの取り出しはできません。
イジェクトボタンによる取り出しを行ってください。

●ライトキャッシュ機能により、パソコン上では書き込みが終了しても、本製品は動作を続けている場合があります。データの保全のためMOメディアの取り出しは、本手順で行ってください。
●MOメディアを取り出せない場合は、添付のイジェクトピンで取り出すこともできます。
詳細は、オンラインマニュアル「困ったときには」の「MOメディアを取り出せない」参照。

❸ 自動的にMOメディアが取り出されます。

本製品を取り外す

MOメディアがセットされていない状態ならば、いつでも取り外せます。
※MOメディアがセットされている場合は、必ず上記手順でMOメディアを取り出してください。

使用上のご注意

●本製品はパソコンのサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません

本製品をサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードへ移行する環境で使用する場合、省電力モードの設定は無効にしてお使いください。本製品を接続中にそれらのモードになった場合は、復帰後いったん本製品をUSBポートから抜き、再度接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません

パソコン本体の電源を入れる前にメディアを挿入しないでください。

●本製品を長時間、連続で使用しないでください

本製品内部は書き込み時、かなりの高温になります。
そのため、長時間、連続でMOメディアのフォーマットや書き込みを行うと、本製品の安全装置が働き、処理が中断されてしまう場合があります。
このような場合は、本製品を取り外して電源を切りしばらく放置して冷やしてください。その後、中断された処理を再度行ってください。

●本製品内部のクリーニングについて

空気中に浮遊するゴミ・チリ、およびタバコの煙などにより、データの読み書きができなくなるおそれがあります。
なお、タバコの煙がレンズなどに付きますと、クリーニングキットでは取れない汚れとなる場合があります。本製品の周囲での喫煙はお控えください。
日常のお手入れとしては、下記のクリーニングキットをお使いの上、定期的なクリーニングをお願いいたします。

●推奨クリーニングキット
「Head CLEANER No.0240470」
（富士通コワーコ株式会社）
住所 〒160-0023 東京都 新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング
TEL/FAX 03-3342-5460 / 03-3342-5446
Web http://www.coworco.fujitsu.com/

●上記クリーニングキットをお使いください
弊社では、上記クリーニングキットでのみ動作保証を行っております。
これ以外の市販品では動作保証は行っておらず、本製品に対してお使いになりますと、本製品内部の損傷原因となる場合がありますのでご注意ください。

●ケーブルは、コネクタを持って取り外してください

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しないでください

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください

●本製品の転送速度が遅くなることがあります。
●本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。
その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●640MB以上のMOメディアは圧縮ドライブとして使用できません

●MOメディアの使用について

●MOメディア内部に直接触れないでください。
MOメディアが故障する原因となります。
●MOメディアのシャッターにラベルを貼らないでください。
本製品、MOメディアが故障する原因となります。
●ラベルを2重3重に重ねて貼らないでください。
本製品内部でラベルがはがれ、本製品が故障する原因となります。
●MOメディアへアクセス中は絶対にイジェクトや本製品の取り外し、パソコンのリセットや電源を切ったりしないでください。記録されたファイルの読み書きができなくなったり、MOメディアが傷つき、使用不可能になる場合があります。
●MOメディアへアクセス中に、そのMOメディアに対して別の読み書き作業を行わないでください。
●MOメディアの金属シャッター部分を持たないでください。
人体に溜まった静電気が本製品内部に放電され、本製品が故障する原因となります。
●誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することはできません。記録されたデータやプログラムファイルはあらかじめバックアップをとるようにしてください。

●UNIXファイルシステムフォーマットのMOメディアは使用できません

UNIXファイルシステム形式でフォーマットされたMOメディアは本製品では使用できません。